

# ピスガの風

## 第13号

2006年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会

ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)

FAX.0748-74-3910

### 近江ちいろば会の2006年は 「価値の向上を」テーマに

館長 森 口 茂

皆様お元気でお過ごしのことと存じます。2006年は、改正介護保険のスタートの年です。介護予防によりいつまでもご自宅でお元気にお過ごしいただける支援、地域密着型サービスで地域ニーズを汲み上げ、より支持される事業者と期待される年のスタートでもあります。私たち「近江ちいろば会」もこの要求に応えるべく新たな体制で臨むことにいたしました。どうぞ皆様、ご期待いただきますと同時に、ご支援をお願い申し上げます。

さて、法人ではポジティブシンキング(積極的な考え方)を前面にだし、今年のスローガンは「価値を上げる」といたしました。サービス・人・組織の価値を上げ、職員は自らの成長と働く喜びを、お客様はご利用いただき満足を、法人はより強固な経営基盤を造りたいと願っています。

介護においては、「あきらめない」「いつまでも可能性はある」ということが大切だと思ってあります。執筆サークルの出来事ですが、90歳のある女性が自分の書かれたエッセイを読み上げました。それは、つたない文章で小学校1年生程度のものでしたが、ここでのルールに従い、わずかながらでも「ほめられる点を見つけて」称え合いました。この女性は毎週この会に参加され、新しい作品を読み続けられました。彼女の文章はぐんぐん上達し、ほんの3ヶ月で作品を出版することを勧めるレベルまでに達したのです。

彼女の成長は、適切な励ましを受ければ、人は何歳でも新たな能力を発展させることができることでした。

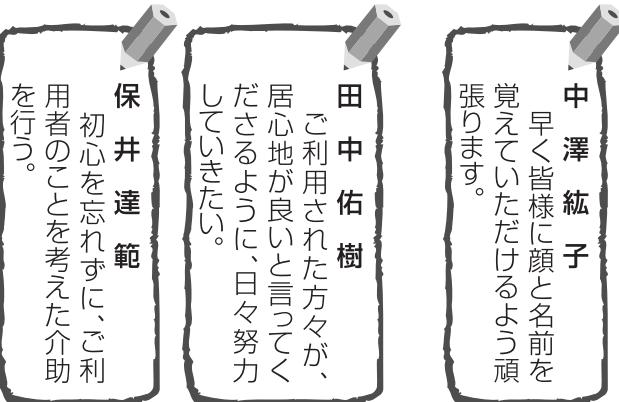
本年度もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。



2006年方針発表会 4月3日

新 入 職 員

新たに3名の職員が仲間入りしました。



基本理念:人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

## ケアハウスの取り組みご紹介



新所長 加尾 隆一

介護予防の一環と思い、ケアハウスも体と心の介護予防として毎朝のタオル体操、毎月の居酒屋「おそまつ」を始めましたので紹介します。

### 毎日の体操で身体をリフレッシュ！

ケアハウスでは介護予防の一環として、毎朝11時からラジオ体操と、タオルを使ったタオル体操を入居者の皆様と一緒に行っています。

参加される皆様は、真剣に且つ楽しみながら身体を動かしてあられます。体操が終わった後はじんわりと汗もかきますが、血行も良くなり身体も軽くなると好評です。



### 消防訓練 本番さながらでした

先日、満開の桜が舞い散る中で行われた「消防訓練」の様子をご紹介いたします。

職員はもちろん、ケアハウス入居者の皆様もタオルを片手に迅速な避難をしてくださり有事の際に備えて、真剣に消火器の使い方を学んでいただきました。

はしご車による、4階からの救出訓練はまさに本番さながらで、無事に救出された瞬間は拍手が沸き起るほどでした。今回の避難訓練を活かして、更に安心して生活できるケアハウスとなれるよう、スタッフ一同万全の体制で対応していきます。

### 居酒屋「おそまつ」

毎月、楽しみにされている居酒屋「おそまつ」。

今回は新所長のお手前、拝見。たくさんの方がお好み焼き・ビールに舌鼓をうたれました。「今回のお好み焼きの味は格段！」とお褒めの言葉を頂き、職員もホッと胸をなでおろしました。焼き立てのお好み焼きに冷えたビール・酎ハイ、職員の愛情をプラスして入居者さんの満足気な顔にこちらまで笑みがこぼれます。



## ぐるーつホームの生活

新所長 中村 香奈子

今年4月にグループホームに来ました。入居者の方々と楽しく過ごしています。笑いの絶えない毎日です。

### ご家族とのお食事会

3月21日にご家族をお招きしてお食事会を行いました。当日は朝から入居者の方々、職員達でちらし寿しなどを作りました。食べきれない程の食事を囲んで皆でワイワイと楽しい時間をもつ事が出来ました。御家族と一緒に食事をされている入居者の方々の笑顔がとても印象に残っています。皆さまが御家族の方と一緒に過ごせる時間が今後もたくさんもてるようにしていきたいと思っています。



# 滋賀県社会福祉学会で発表

## グループホームばだいじ



土岐聖仁

2月22日に長寿社会福祉センターで音楽(療法)をテーマに発表させていただきました。しまい込まれていた記憶や意欲を音楽やハンドベルコンサートを通じて取り戻されています。継続することの大切さを改めて感じました。

## 滋賀県社会福祉学会で発表しました

高齢者支援センター 黒柳ひとみ・喜田 恵

「生きがいデイサービスにおける自分史作成の取り組み～自分の歴史を振り返ることで得られたもの～」という題で発表しました。(発表者:生きがい活動支援員(黒柳))。

①「写真」が、過去を思い出す手段・他人に伝える手段としても有効だった。②昔を振り返り話をすることで、自分自身の人生を肯定的に受け止め、今後を生きる助けになったのではないか。③グループで行うことで仲間との話がはずみ、きずなが深まった。などとても充実した取り組みだったことを報告しました。



DAY

## デイ・サービス

新所長 中原 基

ばだいじデイサービスには、現在一般型(虹)と認知症専用型(いこい)がございます。以下にそれぞれの特徴を簡単に記します。

虹



いこい

認知症型(いこい)には、本館の「センターいこい」と、民家改修型の「いこいはうす」を展開しています。どちらのご利用においても、ご利用される方の個性が尊重され、職員との間に、お世話する・されるの関係でなく、一緒に楽しい時間を過ごして頂ける〔居場所〕作りを心がけています。

SERVICE



鈴木儀平さんに、近江ちいしば会の入り口を立派な木や石で整備していただきました。おかげさまで、桜や紅葉で四季折々、風情があるようになりました。感謝です。

西川潤さんに、グループホームに植樹をしていただきました。ご入居いただいたお姉さまの記念にと、ハナミズキ、ジューンベリーの花に加えて、大きな栗・柿・いちじくをいただきました。食卓をにぎわしてくれるものと期待しております。感謝です。

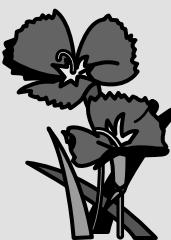


財団法人河本文教福祉振興会様より、車椅子を寄贈していただきました。アルミの材質で軽量で取り扱い易いタイプで喜んであります。



## 職員募集

- ・ホームヘルパー  
時間はご相談に応じます。
- ・ケアワーカー
- ・有償送迎ボランティア  
朝・夕2時間程度です。
- 詳しくは、担当 川添まで TEL74-3900



## ボランティア募集

- ・「るんるんクラブ、  
いきがいデイサービス」  
でのお話し相手です。第3週の月・水・金の午前中です。
- その他、外出時のつきそい（年3回位）等をして頂ける方も募集しています。
- ご連絡は、高齢者センター 喜田まで TEL74-4093



## 寄付金・後援会費 感謝報告

2006年も後援会へのご加入をお願い申し上げます。

2006年2月～2006年4月まで

〔順不同・敬称略〕

【後援会費】  
青空ふれあい農園  
石田 しづゑ  
入江 涼子  
上島 良彦  
江坂 美恵子  
榎本 和子  
加藤 和子  
木村 量好  
京都丸田町教会シオン会  
小泉 京子  
後藤 治久  
小柳 玲子  
高橋 幸子  
津崎 めぐみ  
辻井 武志

徳永 恭子  
中村 キミ  
日本基督教団京都教会  
日本基督教団洛西教会  
野崎 泰子  
登 喜与子  
登 壱成  
萩原 正夫  
八子 忠明・美代子  
菱 雪夫  
堀江 義隆  
本間 ひさ  
眞柄 正子  
三浦 良子  
水口教会・水口子供の教会  
南 俊子

本村 利春  
木村 晶子  
藤原 忠昭  
大山 孜郎・悠子  
野村 昌代  
鈴木 一隆  
安野 喜仁・優美  
鈴木 妙子  
森口 茂  
林 忠雄・栄子  
松田 和子

### 【寄付金】

征矢野 静子  
君村 昌  
【寄付金】  
取り扱い金融機関 郵便局  
口座番号 0960-0-109363  
社会福祉法人 近江ちいしば会  
会費:年額1口 5,000円(何口でも可)

発行日 2006年5月

発行責任者

理事長 奈 良 譲 夫  
館 長 森 口 茂

## 後援会費振込口座

取り扱い金融機関 郵便局

口座番号 0960-0-109363

社会福祉法人 近江ちいしば会

会費:年額1口 5,000円(何口でも可)

## 事業内容

ケアハウス：ピスガこうせい／ぼだいじ  
デイサービスセンター／ぼだいじホーム  
ヘルパーステーション／ぼだいじ居宅介  
護支援センター／高齢者支援センター／  
グループホームぼだいじ

